2012.07.18

03-045／03-271

ゲルドライソリューション / Quick Dry システム 取扱説明書

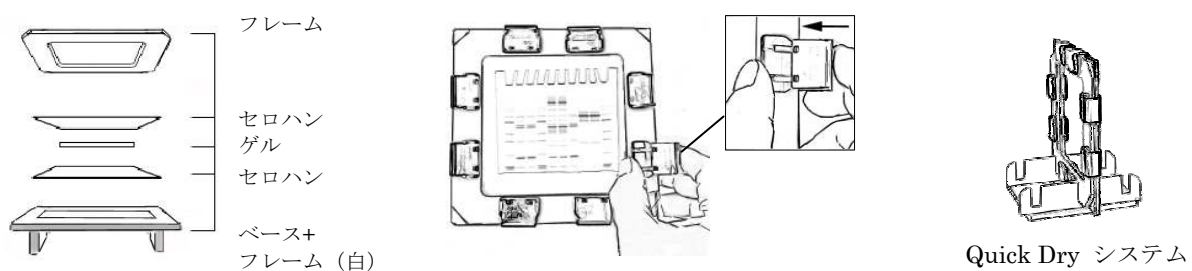
1　固定、染色脱色後のゲルを容器（約13 x 13cm位）に移し、ミニゲル1枚あたり約 100ml のゲルドライソリューション,を加え、約15 分間浸とうします。

2　セロハンメンブレンを2枚用意し、ゲルドライソリューションに約1分間浸します。

3　ゲルの下部バッファー液接触口部分を裂け目が入らないように注意しながら切り離します。

4　図のように Quick Dry システムのベース＋フレーム（白）の上にセロハンメンブレン、ゲル、セロハンメンブレン、フレーム（透明）と順に重ねます。ゲルとセロハンメンブレンの間に気泡が残らないように注意してください。ゲルを重ねる前と後に少量のゲルドライソリューションを滴下して、端のほうからゆっくりと重ねていくと気泡を防ぐことができます。

5　フレーム（白＋透明）の１箇所を残して7個のクリップを留め、フレームの角を下に向け、わずかに隙間を空けて、残った液を除去します。残りのクリップを留め、フレーム（白＋透明）をベースから外します。　裏返したベースに立てかけて、自然乾燥させます（ 乾燥時間：約 24 時間）。乾燥後はフレームを外して、ゲルの周りの余分なセロハンを鋏で切り、簡易ラミネータ（またはOPP袋など）に入れて保管します。フレームから外したゲルの乾燥が不十分だった場合は、直ちに厚手の書物などに挟んで、一晩放置してゲルの歪みを防止します。

Quick Dry システム

乾燥後、ゲルの一部が白濁している場合にはゲルをフレームにセットしたまま、水を浸み込ませた脱脂綿などで拭いて乾燥させ、これを数回繰り返すと,白濁を取り除くことができます。

テフコ株式会社
〒192-0361　東京都八王子市越野 5-5
TEL:0426-76-3513
FAX:0426-76-9150
www.tef.co.jp